

## 読売新聞 きょう（2月2日）のイチ押し

### 一面など 闇バイト強盗 男4人7日にも送還

各地で相次いだ強盗事件を巡って、警察当局がフィリピンの入管施設に収容されている日本人4人について7日にも身柄の引き渡しを受ける方向で調整していることがわかりました。本紙の特ダネです。

- ★ フィリピンのマルコス大統領は8日から訪日し、岸田首相らと会見する予定です。外交上の懸案となることを避けるために、訪日前の送還が望ましいとの共通認識があり、7日に航空機で帰国させる方向で協議が進んでいます。
- ★ 4人のうちの1人、渡辺優樹容疑者と交際していた女が、4年前に日本から多額の現金を持ち出し、渡辺容疑者に渡していたことがわかりました。社会面で女の行動の詳細を伝えています。

### 社会面 回転ずし 迷惑動画拡散

回転ずしチェーンの店舗で、悪質な迷惑行為を撮影した動画がSNSに投稿されるケースが相次いでいます。各社は警察に被害届を提出するなど、厳しく対応する姿勢を強めています。

- ★ 「スシロー」店内でしょうゆボトルの注ぎ口をなめるなどした動画がインターネット上に拡散しました。運営会社は店舗を特定し被害届を警察に提出しました。動画を受けて客と保護者から謝罪がありましたが、これを受け入れず、今後民事訴訟の準備も進めるということです。
- ★ 迷惑行為を撮影した動画投稿が後を絶ちません。ネット上でのトラブルに詳しい弁護士は、迷惑行為について「偽計業務妨害罪や器物損壊罪に問われる可能性がある」と警告しています。

### 他紙と比べて

第30回読売演劇大賞の各賞が決まりました。最優秀作品賞は劇団チョコレートケーキの「生き残った子孫たちへ 戦争6篇」、最優秀男優賞は段田安則さん、最優秀女優賞は上白石萌音さんです。特別面では見開きで各賞の受賞者らを紹介しています。なお、大賞は2月24日の贈賞式で発表されます。